

船橋市総合計画

～生き生きとしたふれあいの都市・ふなばし～

船 橋 市 実 施 計 画

【計画期間：平成30年度～平成32年度】

進 捗 状 況 報 告 書

令和元年 10月

船 橋 市

目 次

1 船橋市実施計画（平成30年度～平成32年度）進捗状況報告書について

（１）実施計画の目的・位置づけ		1
（２）実施計画の進捗状況について		1
（３）事業の評価基準		1
（４）進捗状況の概要		1

2 船橋市実施計画（平成30年度～平成32年度）進捗管理表

第1章 「いたわりあい」と「支えあい」の心に満ちたまち		2
第2章 いつも身近に「安らぎ」が感じられるまち		10
第3章 文化を育み「豊かな心」と「生きがい」が実感できるまち		18
第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち		22
第5章 都市の活力を生み発展し続けるまち		30
第6章 新時代をひらく「創意」と「意欲」にあふれるまち		36
第7章 計画の推進にあたって		38

1 船橋市実施計画(平成30年度～平成32年度)進捗状況報告書について

(1) 実施計画の目的・位置づけ

実施計画は船橋市総合計画の一部を構成するものです。後期基本計画の「分野別計画」に沿って、3年間に取り組む事業計画を体系的、具体的に示したものであり、毎年度の予算編成および事務事業の指針としています。

(2) 実施計画の進捗状況について

実施計画の「計画事業」ごとに設定した「目標」（年度ごとの事業量や到達点）の進捗状況について、平成30年度実績を踏まえた評価を行いました。この評価は、目標値に対する実績値を（3）の評価基準に基づき判定したもので、事業自体の進捗状況や分析については各事業の「進捗状況・分析」欄をご覧ください。

(3) 事業の評価基準

数値目標がある取り組み(数値達成率)	進捗状況
100%以上	予定(計画)どおり進んでいる
80%以上100%未満	概ね予定(計画)どおり進んでいる
60%以上80%未満	あまり予定(計画)どおり進んでいない
60%未満	予定(計画)どおり進んでいない
平成30年度計画なし等評価対象外	対象外

(4) 進捗状況の概要

進捗状況の評価は、全122事業から対象外を除いた114事業で行いました。対象である114事業は、計画どおり進んでいる事業が75、概ね計画どおり進んでいる事業が14で、合わせて89（78.1%）となっています。一方、あまり進んでいない事業が9、進んでいない事業が16で合わせて25（21.9%）となっています。

分野別区分	計画事業数	計画どおり	概ね計画どおり	あまり進んでいない	進んでいない	対象外
第1章 「いたわりあい」と「支えあい」の心に満ちたまち	26	15	5	3	3	0
第2章 いつも身近に「安らぎ」が感じられるまち	28	16	4	1	4	3
第3章 文化を育み「豊かな心」と「生きがい」が実感できるまち	17	13	2	0	0	2
第4章 活気あふれる「生き生き」とした暮らしのあるまち	20	10	1	5	4	0
第5章 都市の活力を生み発展し続けるまち	25	16	1	0	5	3
第6章 新時代をひらく「創意」と「意欲」にあふれるまち	4	3	1	0	0	0
第7章 計画の推進にあたって	2	2	0	0	0	0
計画事業数計	122	75	14	9	16	8
対象事業	114	65.8%	12.3%	7.9%	14.0%	
		78.1%		21.9%		

※＜再掲＞事業もカウントしている。

2 船橋市実施計画（平成30年度～平成32年度）進捗管理表

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
1	1-1-1-1	地域包括ケアシステムの推進	地域包括ケア推進課	24	地域包括ケアシステム推進のための施策推進	第8次高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画に掲げた施策の着実な実施と進捗確認	第8次高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画に掲げた施策の着実な実施と進捗確認
2	1-1-1-2,3	市立医療センター運営事業[企業会計]	医療センター	24	新入院患者数	13,740人	12,843人
3	1-1-1-2,3	市立医療センター施設等整備事業[企業会計]	医療センター	25	予定しているシステム・医療機器の導入・更新完了	スプリングラーパープ等改修工事	スプリングラーパープ等改修工事
4	1-1-1-2,3	市立医療センターの建て替えに向けた検討	健康政策課	25	船橋市立医療センターの建て替え	「船橋市立医療センター建替基本計画」の策定	「船橋市立医療センター建替基本計画」の策定
5	1-1-2-1	ふなばしシルバーリハビリ体操推進事業(特別会計)	保健所健康づくり課	28	体操指導士数(累計)	690人	636人
6	1-1-2-1	公園を活用した健康づくり事業	保健所地域保健課・公園緑地課	28	公園を活用した健康づくり事業実施公園数(累計)	40公園	31公園

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
第8次高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画に掲げた施策の着実な実施と進捗確認	変更なし	第8次高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画に掲げた施策の着実な実施と進捗確認	変更なし	【概ね予定(計画)どおり進んでいる】	第8次高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画に掲げた施策は実施しており、各施策について概ね計画どおり進んでいる。
13,940人	変更なし	13,980人	変更なし	【概ね予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度の目標は達成できなかったが、新入院患者数は平成29年度より455人増加しており、概ね予定どおり進んでいる。
血管造影装置(アンギオ)更新	病理検査システム及び生理検査システム更新	電子カルテシステム更新	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	スプリンクラーポンプ等改修工事については、計画どおり工事を完了した。 今後は、市立医療センターの医療機能の充実を図るため、建物・設備の改修、医療機器の新規購入・更新を計画的に行う。
発注準備等	変更なし	基本設計の策定	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成28年度に「船橋市立医療センター建替基本構想」を策定し、この基本構想を踏まえ、平成30年度には新病院の「部門計画」、「施設整備計画」、「事業収支計画」等をまとめた「船橋市立医療センター建替基本計画」を策定した。 令和元年度では基本設計発注のための準備を進め、令和2年度は、令和3年度中の着工に向け、新病院の基本設計策定と実施設計に着手する。
870人	変更なし	1,050人	変更なし	【概ね予定(計画)どおり進んでいる】	本事業は平成30年度で4年目となり、ボランティア活動に関心の高い市民が指導士として養成されたが、新たに指導士に応募する市民は減ってきている。ボランティア活動に関心の高い市民以外にも本事業に関心をもってもらえるような周知方法等を検討し、参加者が増えるよう取り組みをしていく。
54公園	変更なし	54公園	変更なし	【あまり予定(計画)どおり進んでいない】	実施公園数拡大に向け、広報やホームページで協力ボランティア団体を募った他、地区担当保健師による地域の情報収集を実施。しかし平成30年度は実施公園数が伸び悩んだため、船橋市老人クラブ連合会にて事業の周知啓発を行った他、過去に新規公園立ち上げについて相談を受けた団体に連絡をとり、実施に向け協議検討を行った。令和元年8月末時点で37箇所の公園で実施。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
7	1-1-2-1	地域介護予防活動支援 事業[特別会計]	保健所 健康づくり課	29	団体数	380団体	71団体
8	1-1-2-1	健康ポイント事業	健康政策課	29	健康ポイント事業の参 加者	5,000人	1,408人
9	1-1-2-2	居住支援事業(社会福祉 協議会活動推進事業補 助金)	地域包括ケア 推進課	29	物件成約件数	12件	26件
10	1-2-1-1	生活困窮者自立支援事 業	地域福祉課	33	自立相談支援相談者 数	3,500人	4,392人
11	1-2-1-1	生活支援コーディネー ター配置事業[特別会計]	地域福祉課	34	生活支援コーディネー ター配置済み地区数	24地区	24地区

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
500団体	100団体	600団体	100団体	【予定(計画)どおり進んでいない】	体操等集いの場の創出について、人口30万人の高知市が10年で300箇所の体操教室を展開させ、介護予防に成果を出していることから、当市の人口に合わせ令和7年度には640箇所と目標を定めた。本事業は平成30年度で3年目を迎えているが、申請団体数は71団体と伸び悩み、さらにそのうち新規団体は13団体のみで増えていないことが現状である。改めて内容を検討する必要がある。
9,000人	6,100人	11,000人	8,400人	【予定(計画)どおり進んでいない】	平成30年度の参加者数は、全ての参加者数を把握できず登録者数のみとなったが、計画的に次のような施策を展開している。 平成30年度は、ウォーキングによるポイント獲得のほか、市が指定したイベント・教室等に参加することでポイントを獲得できる「ふなばし健康ポイント対象プログラム」を併せて実施することで、事業の活性化と参加者の健康づくりに関する取組の推進を図った。また、事業開始当初は13箇所だった健康スポットを、平成30年度末には、民間施設の自主設置により5箇所増設し、利用者の利便性向上を図った。令和元年度には、市民団体等が行っている事業を対象プログラムに加えたり、飲食店と連携した「ふなばし健康ポイント食の応援店」を開始したりするなど、より多くの人に参加していただけるよう、事業の充実を図っている。 今後も、参加者等の意見を聞きながら、事業の充実を図っていく。
15件	40件	18件	50件	【予定(計画)どおり進んでいる】	当初想定していた計画値を上回る実績を出せたため、目標数値を上方修正し事業を実施していく。
3,500人	4,500人	3,500人	4,500人	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度から、事業のうち、他の事業者へ委託していた住居確保給付金について、自立相談事業の委託業者に委託して一体的に実施することとなったため、相談者数が増加したと考えられる。
24地区	変更なし	24地区	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年10月で市内24地区すべてに生活支援コーディネーターの配置を完了した。地域での困りごとの相談だけでなく、たすけあいの会立ち上げの支援を行ったり、地域での活動状況を把握し、連携に繋げることなども可能となった。また、地域で生活支援サービスを提供している企業や買い物ができるお店の情報などを取りまとめ一覧にし、地図に落とし込む作業を行った。これにより、地域での強み、弱みなど視覚化することができ、地域での活動に役立つものとなっている。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
12	1-2-1-1	地域福祉計画推進事業	地域福祉課	34	地域福祉計画推進・策 定委員会開催回数	3回	3回
13	1-2-2-2	放課後ルーム整備事業	地域子育て支 援課	36	放課後ルームの整備 数	2施設	4施設
14	1-2-2-3	認可保育所整備促進事 業	子ども政策課	36	認可保育所の定員増 加数	695人	695人
15	1-2-2-3	地域型保育事業等推進 事業	子ども政策課・ 保育認定課	37	小規模保育事業所の 定員増加数	38人	38人
16	1-2-2-3	認定こども園移行支援事 業	子ども政策課	37	幼稚園から認定こども 園への移行数	1施設	1施設
17	1-2-2-3	保育士確保事業	保育認定課	37	保育士修学資金の貸 付を新たに受ける人数	65人	76人
18	1-2-3-1	障害者スポーツ推進事 業	生涯スポーツ課	41	初級障害者スポーツ指 導員の育成	2人	2人

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
7回	5回	4回	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	プロポーザル方式による策定支援業務委託を行う業者選定や、アンケートの作成(庁内検討部会への校正依頼を含む)等を行った。また、船橋市地域福祉計画策定委員会の設置に向け、関係団体への委員推薦依頼や公募委員の選考を行うとともに、同推進委員会を開催し、引継書を作成した。
需要状況により整備数を検討	2施設	需要状況により整備数を検討	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度中に当初予定していた2施設(市場第3放課後ルーム・二和第2放課後ルーム)に加え、待機児童の多い中野木第3放課後ルームを12月に開設し、多くの待機児童が見込まれた高根台第二第2放課後ルームの開設準備を行い、平成31年4月1日に開設した。 また、令和3年4月1日開設に向け、(仮称)塚田第二放課後ルームの工事を開始した。
需要状況により整備数を検討	325人	需要状況により整備数を検討	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は、定員拡大を図るため、前年度から引き続き、既存園の増築並びに公募を実施した。平成31年4月開設分の公募では、5施設の応募があり、また、施設整備に補助を活用しない自主整備による開設が3施設、市所有物件の賃借による開設が1施設(プロポーザル実施)があるなど、順調に事業を進めてきた。令和元年度も引き続き整備を進めていく。
需要状況により整備数を検討	56人	需要状況により整備数を検討	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は、公募による開設が1事業所、施設整備に補助を活用しない自主整備による開設も1事業所となり、順調に事業を進めてきた。令和元年度も引き続き推進を図っていく。
幼稚園の意向や需給状況により検討	0施設	幼稚園の意向や需給状況により検討	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度に認定こども園へ幼稚園1施設が移行した。令和元年度も引き続き、認定こども園への移行を希望する幼稚園に対し支援を行う。
70人	71人	70人	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	目標数を超える実績となり、順調に事業を進めている。
指導員の育成	1人	指導員の育成	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	県主催の事業であり受講者数は抽選により決定されるが、平成30年度は計画どおり進捗した。令和元年度は初級障がい者スポーツ指導員研修に定員を超えた申し込みがあったが、抽選の結果1名のみの受講となる。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
19	1-2-3-2	障害者グループホームス プリンクラー整備補助事 業	障害福祉課	41	整備費を補助する障害 者グループホームの件 数	2件	1件
20	1-2-4-2	地域包括支援センター運 営事業[特別会計]	包括支援課	44	地域包括支援センター の設置数	10箇所(直 営5箇所・ 委託5箇 所)	10箇所(直 営5箇所・ 委託5箇 所)
21	1-2-4-2	ふれあい収集事業	資源循環課	44	ふれあい収集事業の 対象世帯数	240世帯	163世帯
22	1-2-4-3	認知症総合支援事業[特 別会計]	包括支援課	44	認知症初期集中支援 チームの対象圏域数	5圏域(市 内全域)	5圏域(市 内全域)
23	1-2-4-3	ふなばしシルバーリハビ リ体操推進事業(特別会 計)＜再掲＞	保健所 健康づくり課	45	体操指導士数(累計)	690人	636人
24	1-2-4-3	特別養護老人ホーム整 備促進事業	高齢者福祉課	45	特別養護老人ホーム整 備床数	80床	80床
25	1-2-4-3	介護人材確保対策事業	介護保険課	45	合同就職説明会の開 催と、EPAに係る費用 補助を実施する	説明会開 催2回 補助件数5 件(9人)	説明会開 催2回 補助件数4 件(6人)
26	1-3-2-3	人間ドック費用助成事業 [特別会計]	保健所 健康づくり課	49	人間ドック費用助成率	5.0%	3.1%

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
4件	変更なし	4件	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいない】	平成30年度は2件の補助を予定していたが、実績としては1件となった。しかし、当補助金の活用を行わなかったグループホームについても消防法上の基準を満たしており入居者の安全を確保できていることや、平成30年度のグループホームの整備数は23件と、グループホームの整備を促進するという事業の目的は達成している。 令和元年度は4件の補助を予定しており、今後もグループホームの設置を促していく。
13箇所(直営5箇所・委託8箇所)	変更なし	13箇所(直営5箇所・委託8箇所)	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成31年4月付で、塚田、前原、二和・八木が谷の3箇所の地域包括支援センターを設置した。
360世帯	240世帯	480世帯	300世帯	【あまり予定(計画)どおり進んでいない】	平成30年10月から事業を開始し、安定的な収集体制を構築した。支援を必要とする者に本サービスがいきわたるよう、引き続き、ケアマネジャーや民生委員等に対し事業の周知を行っていく。
5圏域(市内全域)	変更なし	5圏域(市内全域)	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度から、5箇所全ての直営地域包括支援センターに医師会より担当チーム医が派遣され、圏域ごとに支援する体制を整備した。
870人	変更なし	1,050人	変更なし	【概ね予定(計画)どおり進んでいる】	本事業は平成30年度で4年目となり、ボランティア活動に関心の高い市民が指導士として養成されたが、新たに指導士に応募する市民は減ってきている。ボランティア活動に関心の高い市民以外にも本事業に関心をもってもらえるような周知方法等を検討し、参加者が増えるよう取り組みをしていく。
290床	変更なし	—	—	【予定(計画)どおり進んでいる】	令和元年度計画の290床については、200床選定済みで、残りの90床については、年度内に再公募を行い選定予定である。
説明会開催2回 補助件数9件(18人)	説明会開催1回 補助件数5件(9人)	説明会開催2回 補助件数12件(24人)	説明会開催1回 補助件数9件(18人)	【概ね予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度実績として、合同就職説明会を通じ就労した人が12人、EPAに係る費用補助を利用し受け入れた外国人介護福祉士候補者が3人と、市内の介護サービス事業者の介護人材不足の解消および介護職員の質を充実させるものとして、一定の効果があつた。
5.1%	変更なし	5.2%	変更なし	【あまり予定(計画)どおり進んでいない】	本事業は平成30年度で3年目となり、平成28年度は2.9%、平成29年度は3.0%と助成率は向上しているものの計画目標には到達していないことから、引き続き制度の周知方法等を検討し、利用者が増えるよう取り組みを行っていく。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
27	2-1-1-2	準用河川整備事業	河川整備課	53	多自然川づくり改修延長	0m	0m
28	2-1-2-1	都市緑地整備事業	公園緑地課	55	緑地等の整備、改修及び用地買収箇所数	0箇所	0箇所
29	2-1-2-1	都市公園整備事業	公園緑地課	55	公園等の整備及び用地買収箇所数	1箇所	0箇所
30	2-2-1-3	下水処理場における再生可能エネルギー導入事業[企業会計]	下水道施設課	60	再生可能エネルギー導入に向けた取り組みの実施	小水力発電の運転 (高瀬下水処理場)	小水力発電の運転 (高瀬下水処理場)
31	2-2-1-3	防犯灯設置支援事業	自治振興課	60	防犯灯LED化率	70%	68%(暫定)
32	2-2-2-1	家庭ごみの減量、資源化の推進	資源循環課	62	市民1人1日あたりの家庭系ごみの排出量	539g	538.7g
33	2-2-2-2	北部清掃工場建設事業	資源循環課	62	令和元年9月既存施設解体完了	解体継続	解体継続

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
予定整備 の完了	0m	予定整備 の完了	0m	【対象外】	令和4年度までは重点的に用地買収を行い、改修工事は令和4年度より行っていく予定である。よって、目標である改修延長での進捗は見込んでいない。
予定整備 の完了	1箇所	予定整備 の完了	変更なし	【対象外】	藤原市民の森緑地は、平成30年度に用地取得をするため、補正予算措置を行った。令和元年度6月に契約が完了したことから、引き続き整備を行う。
予定整備 の完了	1箇所	予定整備 の完了	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いない】	(仮称)三山8丁目公園は、平成30年度中に用地取得の協議が整わなかったため、未整備となった。令和元年度は、大穴近隣公園の第3期整備を行い、利用者の利便性向上を図る。
消化ガス 発電開始 (西浦下水 処理場)	変更なし	発電機等 設置工事 の着手(高 瀬下水処 理場)	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いる】	高瀬下水処理場の小水力発電は、順調に運転を継続している。(総発電量:36,000kWh) 西浦下水処理場の消化ガス発電は、予定どおり平成31年4月1日に開始した。 高瀬下水処理場の消化ガス発電は、事業者選定の事務を進めている。
79%	75%	86%	82%	【概ね予定 (計画)どおり 進んでいる】	町会・自治会が前年度に工事を希望した分及び破損・故障により急遽工事が必要となった分の工事が毎年実施される。 従来の見込みよりはややLEDへの切り替えペースは鈍化しているが、概ね順調に切り替えが進んでおり、今後も消費電力が小さく電気料金も安いLED防犯灯への切り替えを促進する。
525g	変更なし	511g	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いる】	平成30年10月から家庭系可燃ごみの収集回数を週3回から2回に見直したこと、また雑がみをはじめ資源化できる有価物の分別についての啓発・情報提供等の取り組みにより、目標を達成することができた。今後も継続してごみに関する情報を積極的に発信し、市民・事業者による主体的なごみの減量・資源化を推進していく。
解体完了	変更なし	—	—	【予定(計画) どおり進んで いる】	平成30年度に工場棟建屋の解体を完了した。令和元年度は9月の工事完了に向け、建屋解体後の埋戻し、植栽工事、多目的広場等の整備を進めている。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
34	2-2-2-2	南部清掃工場建設事業	資源循環課	63	令和元年度建設完了、 令和4年9月既存施設 解体完了	施設建設 継続	施設建設 継続
35	2-2-2-2	ふれあい収集事業＜再 掲＞	資源循環課	63	ふれあい収集事業の 対象世帯数	240世帯	163世帯
36	2-2-3-1	下水道整備事業(管渠・ 処理場等の整備)[企業 会計]	下水道部	65	計画に基づく整備の実 施	管渠・処理 場の整備	管渠・処理 場の整備
37	2-2-3-1	下水道整備事業(地震・ 長寿命化対策)[企業会 計]	下水道部	65	下水道施設の耐震化・ 長寿命化を図る。	予定の対 策事業の 完了	予定の対 策事業の 完了
38	2-3-1-1	自主防災組織強化事業	危機管理課・ 消防局 警防指令課	68	自主防災組織の結成 率(結成世帯数／全世 帯数)	67%	60.7%
39	2-3-1-2	地域防災計画推進事業	危機管理課	68	地域防災計画及び職 員行動マニュアル等の 改定	アセスメント調査完 了	アセスメント調査完 了
40	2-3-1-2	防災行政無線整備事業	危機管理課	68	電波調査等にもとづき 整備を行う防災行政無 線子局のデジタル化進 捗率	75%	71.3%
41	2-3-1-2	マンホールトイレ整備事 業	危機管理課	69	マンホールトイレの整 備施設数	1施設	0施設

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
施設建設完了	変更なし	稼働開始、既存施設解体開始	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度においては建築工事、プラント工事を実施し、予定どおり進捗している。 令和元年度は令和2年4月の稼働開始に向けて、建築工事、プラント工事を完了し、試運転を行う。 また、既設南部清掃工場については、令和4年9月完了に向け、解体工事を行う計画である。
360世帯	240世帯	480世帯	300世帯	【あまり予定(計画)どおり進んでいない】	平成30年10月から事業を開始し、安定的な収集体制を構築した。支援を必要とする者に本サービスがいきわたるよう、引き続き、ケアマネジャーや民生委員等に対し事業の周知を行っていく。
管渠・処理場の整備	変更なし	管渠・処理場の整備	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	後期基本計画に掲げる令和2年度末下水道普及率90%達成に向け、計画に基づく整備を実施している。
予定の対策事業の完了	変更なし	予定の対策事業の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	第3期総合地震対策事業を平成30年度から令和5年度にかけて実施し施設の耐震化率を向上させる。 ストックマネジメント計画に基づく施設の長寿命化対策を平成30年度から令和4年度にかけて実施している。
69%	変更なし	70%	変更なし	【概ね予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度中に組織結成した団体は、11団体(7町会、4マンション管理組合)であり、組織結成の促進を図ることができた。引き続き、総合防災訓練、地域防災リーダー養成事業及び防災講話などを通して、組織結成の必要性を説明し、特に結成率が低い地区の町会・自治会やマンション管理組合への働きかけを実施する。
地域防災計画改定	変更なし	各計画の適宜見直し	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年11月に防災アセスメント調査及び地区別防災カルテを公表し、2月より18地区コミュニティに説明会を行った。令和元年度は調査に基づく地震被害想定等を踏まえ地域防災計画を修正中であり、年度末には完了する見込みである。
100%	変更なし	—	—	【概ね予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度中に102子局のデジタル化と4子局の新設を実施した結果、当初の計画・目標に概ね近づけることができ、令和元年度の52子局のデジタル化実施により事業を完了する見込みである。
予定整備の完了	2施設	予定整備の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいない】	施設との調整、工法等の変更などに日数を要したため年度内の工事完了ができず、事業を次年度に繰り越し、令和元年5月23日の完了となった。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
42	2-3-1-2	災害医療体制の整備事業	保健所 保健総務課	69	災害医療体制の検討 から整備	災害医療 体制の検 討	災害医療 体制の検 討
43	2-3-1-3	橋りょう維持・耐震化事業	道路維持課	69	市内重要橋りょうの耐 震補強完了橋りょう数	2橋	1橋
44	2-3-1-3	下水道整備事業(地震・ 長寿命化対策)[企業会 計]<再掲>	下水道部	70	下水道施設の耐震化・ 長寿命化を図る。	予定の対 策事業の 完了	予定の対 策事業の 完了
45	2-3-1-3	鉄道施設耐震対策事業	道路計画課	70	鉄道施設の耐震化を図 る。	予定の対 策事業の 完了	76箇所
46	2-3-1-4	準用河川整備事業<再 掲>	河川整備課	70	多自然川づくり改修延 長	0m	0m
47	2-3-1-4	下水道整備事業(雨水対 策)[企業会計]	下水道部	71	雨水整備工事の完了 排水区数	1排水区	1排水区
48	2-3-2-1	防犯灯設置支援事業< 再掲>	自治振興課	74	防犯灯LED化率	70%	68%(暫定)
49	2-3-2-1	道路照明整備事業	道路維持課	74	道路街路灯の設置数	36基	61基

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
検討結果に基づく草案作成	協議結果に基づく病院での訓練の実施・検証及び地域防災計画素案の作成	新体制施行及び市民を含めた訓練	新体制の市民への周知、各病院での訓練の実施・検証、マニュアル作成	【予定(計画)どおり進んでいる】	地域災害医療対策会議にて、超急性期のあり方を協議し、体制の変更について一定の結論を得た。この体制を実現するため、地域防災計画の変更手続きを経て、令和2年度の施行に向け、医療関係団体、病院及び薬局等との協議を進める。
予定耐震補強工事の完了	0橋	予定耐震補強工事の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいない】	耐震補強事業については、平成29年度より着手した印内歩道橋の下部工は完成したが、追加で工事が必要となった上部工は令和4年度から着手するため未完了である。 他1橋については、耐震補強を完了した。 長寿命化修繕事業については、平成25年度より各年度順調に進めている。
予定の対策事業の完了	変更なし	予定の対策事業の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	第3期総合地震対策事業を平成30年度から令和5年度にかけて実施し施設の耐震化率を向上させる。 ストックマネジメント計画に基づく施設の長寿命化対策を平成30年度から令和4年度にかけて実施している。
予定の対策事業の完了	77箇所	予定の対策事業の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は東葉高速線について高架橋耐震補強を76箇所実施した。 令和元年度は東葉高速線について高架橋耐震補強を76箇所、京成本線京成西船駅跨線橋を1箇所整備する。
予定整備の完了	0m	予定整備の完了	0m	【対象外】	令和4年度までは重点的に用地買収を行い、改修工事は令和4年度より行っていく予定である。 よって、目標である改修延長での進捗は見込んでいない。
2排水区	3排水区	0排水区	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成23年度に策定した雨水整備計画に基づき、第1期事業の6地区を令和4年度完了に向けて整備を実施している。
79%	75%	86%	82%	【概ね予定(計画)どおり進んでいる】	町会・自治会が前年度に工事を希望した分及び破損・故障により急遽工事が必要となった分の工事が毎年実施される。 従来の見込みよりはややLEDへの切り替えペースは鈍化しているが、概ね順調に切り替えが進んでおり、今後も消費電力が小さく電気料金も安いLED防犯灯への切り替えを促進する。
予定設置工事の完了	25基	予定設置工事の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は道路照明灯設置計画に基づき設置を完了した。 今後も引き続き設置計画に基づき設置していく。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
50	2-3-3-2	消防水利整備事業	消防局 警防指令課	76	消防水利の整備率	98.55%	98.55%
51	2-3-3-3	救急機器整備事業	消防局 救急課	76	全隊に積載する	28.6%	28.6%
52	2-3-4-2	馬込霊園整備事業	環境保全課	79	令和3年度に合葬式墓 地等を整備する	馬込霊園 アクセス通 路建設工 事完了	次年度へ 延長
53	2-3-4-2	斎場整備事業	環境保全課	79	令和元年度第2斎場供 用開始に向けた取り組 みを実施。令和2年から 馬込斎場の大規模修 繕に着手する。	令和元年6 月竣工に 向けた建 設本体・火 葬炉工事 の出来高 管理、地 区外イン フラ整備 工事の完了	令和元年6 月竣工に 向けた建 設本体・火 葬炉工事 の出来高 管理、地 区外イン フラ整備 工事の完了
54	2-3-5-2	公営住宅管理事業	住宅政策課	80	UR賃貸住宅等借上げ 戸数	30戸	30戸

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
予定整備 の完了	99.68%	予定整備 の完了	100%	【予定(計画) どおり進んで いる】	平成30年度は、消防水利として20箇所の整備が完了したことから、予定どおり進んでいる。
50.0%	変更なし	64.3%	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いる】	整備を予定する14台のうち平成29年度に1台、平成30年度に3台の整備を進め、整備計画のとおり進捗している。
馬込霊園 アクセス通 路供用開 始	変更なし	合葬式墓 地設計等	交通量調 査の実施 馬込霊園 第5次整備 計画の見 直し	【予定(計画) どおり進んで いない】	馬込霊園アクセス通路は、当初平成30年度中の竣工予定で令和元年8月から使用開始予定であったが、台風被害等により工期が令和元年8月末へ延長となり令和元年9月の秋彼岸から使用する予定である。 合葬式墓地については、アクセス通路の整備等により、墓参集中期の交通渋滞の改善が必須とされているため、整備については未着手である。
第2斎場供 用開始	変更なし	馬込斎場 大規模修 繕着手	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いる】	四市複合事務組合が進める第2斎場については、「しおかぜホール茜浜」に名称が決定し令和元年10月より使用開始が予定されている。 また、四市複合事務組合が進める馬込斎場大規模修繕については、令和元年度に詳細設計を行い、令和2年度より修繕が予定されている。
30戸	25戸	30戸	25戸	【予定(計画) どおり進んで いる】	URとの協議により新規で住戸を借り上げ、平成30年度の計画戸数を達成した。 令和元年度及び令和2年度も引き続き、URからの新規借上を実施する。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
55	3-1-2-1	学校支援地域本部推進事業	社会教育課	87	「学校支援地域本部」新規認定数	2中学校区	2中学校区
56	3-2-1-2	取掛西貝塚保存・整備事業	文化課	89	普及事業の実施回数	5回	24回
57	3-2-2-1	障害者スポーツ推進事業＜再掲＞	生涯スポーツ課	91	初級障害者スポーツ指導員の育成	2人	2人
58	3-3-2-1	スクールカウンセラー配置事業	指導課	95	保護者アンケートにおける教育相談体制の肯定的評価が高い(80%以上)学校の割合	80%	75%
59	3-3-2-1	スクールソーシャルワーカー配置事業	総合教育センター	95	スクールソーシャルワーカーの配置	5名	5名
60	3-3-2-1	特別支援学級・通級指導教室整備事業(小学校)	総合教育センター	95	特別支援学級、通級指導教室の開設	特別支援学級1校	特別支援学級2校
61	3-3-2-1	特別支援学級・通級指導教室整備事業(中学校)	総合教育センター	96	特別支援学級、通級指導教室の開設	通級指導教室工事1校	通級指導教室工事1校
62	3-3-2-3	(仮称)塚田第二小学校建設事業	施設課	96	工事進捗率(出来高割合)	1%	1%
63	3-3-2-3	小学校体育館改修事業	施設課	96	当該年度改修工事完了済棟数	3棟	3棟
64	3-3-2-3	中学校体育館改修事業	施設課	97	当該年度改修工事完了済棟数	—	—

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
2中学校区	変更なし	2中学校区	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は御滝、七林の2中学校区で新規に本部を設置することで、登下校安全指導や環境整備活動など、地域で学校を支援する体制を推進することができた。
5回	変更なし	5回	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	調査の時期が農閑期に限定されている中で、農地の地権者の協力を得て、計画どおり調査成果を上げることができた。また、体験発掘や見学会、講演会を開催し、市民に遺跡の重要性を知っていただくことができた。さらに、売買相談のあった土地を取得し、遺跡を保存した。
指導員の育成	1人	指導員の育成	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	県主催の事業であり受講者数は抽選により決定されるが、平成30年度は計画どおり進捗した。令和元年度は初級障がい者スポーツ指導員研修に定員を超えた申し込みがあったが、抽選の結果1名のみの受講となる。
80%	変更なし	80%	変更なし	【概ね予定(計画)どおり進んでいる】	相談件数は増加しており、学校評価における肯定的評価も高かった。
5名	変更なし	10名	8名	【予定(計画)どおり進んでいる】	計画どおり進んでいる。また、学校への周知が進んだこともあり、具体的な活用へとつながるケースが増えている。
対象児童数の状況等により開設を検討	特別支援学級1校	対象児童数の状況等により開設を検討	特別支援学級2校	【予定(計画)どおり進んでいる】	現在設置されている支援学級や通級指導教室のバランスやニーズを把握し、必要なところへ設置している。
対象児童数の状況等により開設を検討	通級指導教室1校	対象児童数の状況等により開設を検討	特別支援学級1校	【予定(計画)どおり進んでいる】	現在設置されている支援学級や通級指導教室のバランスやニーズを把握し、必要なところへ設置している。
22%	21%	100%	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は予定どおり実施され、目標を達成することができた。令和3年4月の開校に向けて着実に工事を実施していく。
予定改修工事の完了	3棟	予定改修工事の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は予定どおり実施され、目標を達成することができた。 令和元年度以降は、他の改修工事とも合わせ事業費の平準化を図るなど、財政負担を考慮し実施していく。
予定改修工事の完了	1棟	予定改修工事の完了	変更なし	【対象外】	令和元年度以降は、他の改修工事とも合わせ事業費の平準化を図るなど、財政負担を考慮し実施していく。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
65	3-3-2-3	小学校校舎及び設備等 改修事業	施設課	97	当該年度改修工事完了済校数	19校	19校
66	3-3-2-3	中学校校舎及び設備等 改修事業	施設課	97	当該年度改修工事完了済校数	7校	7校
67	3-3-2-3	特別支援学校校舎増築 事業(高根台校舎・金堀 校舎)	施設課	98	当該年度増築工事完了済校数	1校	1校
68	3-3-2-3	市立船橋教育環境整備 事業	市立船橋 高等学校	98	計画に基づく教育環境 整備実施	予定工事 の完了	予定工事 の完了
69	3-3-2-3	小学校給食室改修事業	施設課・ 保健体育課	98	委託実施校数	1校	1校
70	3-3-3-4	若者就労支援事業	商工振興課	102	継続的に支援した者の うち、6か月後に就職が 決定した者の数	108人	96人
71	3-4-1-1	姉妹都市等記念事業	国際交流課	104	市民主体の記念交流 事業参加者数	—	—

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
予定改修 工事の完了	39校	予定改修 工事の完了	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いる】	平成30年度は予定どおり実施され、目標を達成することができた。 令和元年度以降は、他の改修工事とも合わせ事業費の平準化を図るなど、財政負担を考慮し実施していく。
予定改修 工事の完了	14校	予定改修 工事の完了	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いる】	平成30年度は予定どおり実施され、目標を達成することができた。 令和元年度以降は、他の改修工事とも合わせ事業費の平準化を図るなど、財政負担を考慮し実施していく。
1校	変更なし	—	—	【予定(計画) どおり進んで いる】	平成30年度は、高根台校舎が工事完了し目標を達成することができた。令和元年度は、金堀校舎の工事完了を目指す。
予定工事 の完了	変更なし	予定工事 の完了	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いる】	教育環境の整備について、予定どおりに改修が進んでいる。平成30年度には法令適合対策工事や、外壁、トイレ、厨房などの改修工事も予定どおり完了した。令和元年度についても平成30年度に引き続き、外壁屋上や、トイレ等の改修工事を行い、今後も随時老朽化対策を行っていく予定である。
予定改修 工事の完了	1校	予定改修 工事の完了	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いる】	衛生管理の強化を図り、安全・安心な学校給食を提供していくため、計画的に老朽化している給食施設の改修工事を実施している。
108人	96人	108人	96人	【概ね予定 (計画)どおり 進んでいる】	平成30年度におけるふなばし地域若者サポートステーション事業利用者の就職決定者数は96人であった。 計画目標値に対し、僅かながら未達となった結果であるが、これは、平成25年度より6年間事業を行った結果、若年無業者の中でも比較的就職できる能力を持った利用者が、就職決定者数としてある程度出尽くしたことが考えられる。また、景気状況の好転による就労状況、特に若年者における就労状況の改善による影響も大きい。その結果として、同ステーションを含む若年者の就労支援施設の利用者・登録者数が全体的に年々減少傾向にある。 しかし、同事業は、厚生労働省と協働して行う職業的自立を必要とする若年無業者への支援事業であり、このような状況下でも支援を継続していく意義は大きい。今後も、より積極的な広報活動を行い、新たな支援対象者の掘り起しを行うことで新規登録者の増加につなげ、就職決定者数においても計画目標値の達成を図っていく。
1,000人	変更なし	—	—	【対象外】	平成31年4月に「船橋市姉妹・友好都市周年事業実行委員会」を立ち上げ、10月の受け入れに向けて準備を進めている。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
72	4-1-1-1	産品ブランド推進事業	商工振興課	109	ふなばしセレクションの 認証・PR及び朝市の 定期開催	ふなばしセ レクション 認証品PR 朝市開催5 回	ふなばしセ レクション 認証品PR 朝市開催5 回
73	4-1-1-1	農産物ブランド推進事業	農水産課	110	ブランド化の推進や販 売促進のために市が開 催又は参加するイベン トの回数	6回	7回
74	4-1-1-1	水産物ブランド推進事業	農水産課	110	ブランド化の推進や販 売促進のために市が開 催又は参加するイベン トの回数	12回	19回
75	4-1-1-2	観光協会事業	商工振興課	110	観光客誘致事業(ツ アー)の実施回数	12回	12回
76	4-1-2-1	商店街活性化支援事業	商工振興課	112	商店街活性化支援事 業補助金及びまちづく り・賑わい推進モデル 事業補助金の補助件 数	29件	22件
77	4-1-2-1	海外販路拡大支援事業	商工振興課	112	海外展示会、商談会支 援企業数	2件	1件

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
ふなばしセ レクション 認証品PR 朝市開催5 回	ふなばしセ レクション 認証品PR ふなばしセ レクション 加工食品 の募集 朝市開催5 回	ふなばしセ レクション 認証品PR 朝市開催5 回	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いる】	平成30年度は市のイベント及び百貨店等において、認証品のPRを積極的に行い、ふなばしセクション認証品のブランド化を図ってきた。令和元年度は、加工食品の新規認証を実施する。ふなばし朝市は、平成30年度に5回実施した。令和元年度も5回実施予定である。
6回	変更なし	6回	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いる】	関係団体と連携しながら計画どおり進んでいる。
12回	変更なし	12回	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いる】	移動販売車のPRに努めたことにより、イベントの申し込みが増え、実施回数が計画を上回った。
20回	変更なし	20回	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いる】	観光協会が実施するツアーについて、平成30年度は、ニチレイ工場、中山商店街、県民の森などをツアー行程に新たに取り入れられた。令和元年度も引き続き地域資源を活用したツアーが予定されている。
30件	変更なし	31件	変更なし	【あまり予定 (計画)どおり 進んでいない 】	平成30年度の実績が目標の8割以下となった要因としては、商店街空き店舗対策事業(新規分)が、9件を見込んでいたところ、2件に留まったことによるところが多い。補助制度の周知に努め、利用活性化に努めたい。 また令和元年度は、補助期間を3年としていた「商店街まちづくり・賑わい推進モデル事業」を廃止し、新たな補助金として、低補助率・低補助限度額とする一方、補助期間を設定しない「商店街賑わいづくり支援事業」を創設し、商店街の賑わいづくりを支援する。 【平成30年度実績内訳】 ・商店街空き店舗対策事業(新規分) 2件 ・商店街環境整備事業 2件 ・個店を活かした商店街活性化事業 1件 ・商店街駐車場借地料等補助事業 1件 ・生鮮三品販売力向上事業 4件 ・商業活性化協議会支援事業 1件 ・商店街まちづくり・賑わい推進モデル事業 11件
2件	変更なし	2件	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いない】	平成30年度展示会補助については、補助を希望する一方で、申請要件をクリアできず、申請できないケースが見受けられ、実績が伸び悩んだ。 平成30年度の状況をふまえ、令和元年度より申請要件を緩和したところ、令和元年7月時点ですでに展示会補助2件の申請を受けている。今後、さらなる利用拡大を目指すとともに効果検証を行う。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
78	4-1-2-2	創業支援推進事業	商工振興課	112	ハッピー創業塾等の特定創業支援事業を受けた方の支援制度利用件数(証明書発行件数)	20名	15名
79	4-1-2-2	経済ミーティング事業	商工振興課	113	交流会等の開催回数	3回	1回
80	4-1-3-2	商店街活性化支援事業 ＜再掲＞	商工振興課	114	商店街活性化支援事業補助金及びまちづくり・賑わい推進モデル事業補助金の補助件数	29件	22件
81	4-1-3-2	個店の魅力向上事業	商工振興課	115	ふなばしお店グランプリ 表彰店舗数	8店舗	8店舗

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
20名	変更なし	20名	変更なし	【あまり予定(計画)どおり進んでいない】	船橋商工会議所が実施している特定創業支援事業「船橋ハッピー創業塾」の参加者は定員に近い参加率だが、支援制度利用件数は目標に届いていない。市ホームページにおいて、民間企業や団体が運営するレンタルオフィスやレンタルスペースなどを紹介することで市内における創業を促すとともに、市開催のセミナーと商工会議所開催のセミナーに一貫性を持たせ、より創業しやすい環境を作った。
3回	変更なし	3回	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいない】	平成30年度は、令和3年度を初年度とする新たな総合計画の策定に向けて、市内24地区で行った市民会議の経済ミーティング版として、ワークショップを実施した。 当初検討していた内容が開催できなかったこともあり、開催実績は1回に留まった。 【開催実績】 平成31年3月20日 参加者71人(懇親会68人)
30件	変更なし	31件	変更なし	【あまり予定(計画)どおり進んでいない】	平成30年度の実績が目標の8割以下となった要因としては、商店街空き店舗対策事業(新規分)が、9件を見込んでいたところ、2件に留まったことによるところが大きい。補助制度の周知に努め、利用活性化に努めたい。 また令和元年度は、補助期間を3年としていた「商店街まちづくり・賑わい推進モデル事業」を廃止し、新たな補助金として、低補助率・低補助限度額とする一方、補助期間を設定しない「商店街賑わいづくり支援事業」を創設し、商店街の賑わいづくりを支援する。 【平成30年度実績内訳】 ・商店街空き店舗対策事業(新規分) 2件 ・商店街環境整備事業 2件 ・個店を活かした商店街活性化事業 1件 ・商店街駐車場借地料等補助事業 1件 ・生鮮三品販売力向上事業 4件 ・商業活性化協議会支援事業 1件 ・商店街まちづくり・賑わい推進モデル事業 11件
8店舗	変更なし	8店舗	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は「第3回ふなばしお店グランプリ」として開催し、市内63店舗からエントリーがあった。商品・サービス部門及び店舗デザイン部門のそれぞれで、グランプリ1店舗、準グランプリ3店舗、計8店舗を表彰した。 第1～3回までの受賞店舗間の意見交換会では、受賞店から「売上があがった」、「お客様との話題が増えた」、「来店客が増えた」、「スタッフのモチベーションがあがった」などの声があり、事業の効果ができると評価できる。 令和元年度も「第4回ふなばしお店グランプリ」を実施することとなっている。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
82	4-1-3-2	インバウンド誘致促進事業	商工振興課	115	「千葉おもてなしSHOPガイド」年間閲覧数	50,000件	52,925件
83	4-1-3-3	卸売市場活性化事業[企業会計]	地方卸売市場 総務課	115	活性化イベントの開催回数	29回	29回
84	4-1-3-3	卸売市場施設整備事業[企業会計]	地方卸売市場 総務課	116	計画にもとづく施設整備実施	予定施設の工事完了	予定施設の工事完了
85	4-1-4-1	ベンチャー企業育成事業	商工振興課	117	優れたものづくり製品認定数	5件	3件
86	4-1-4-1	共同ビジネスマッチング事業	商工振興課	117	マッチング斡旋件数	50件	83件
87	4-1-4-1	立地等企業促進事業	商工振興課	117	新規計画認定件数	6件	1件

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
62,000件	62,600件	74,000件	75,800件	【予定(計画)どおり進んでいる】	市内店舗の多言語化対応推進と外国人旅行客の消費活性化を目的に、多言語で店舗を紹介するサイト「千葉おもてなしSHOPガイド」の運用を、千葉市と共同により平成30年6月に開始した。市広報やHPなどでPRすることにより、「千葉おもてなしSHOPガイド」年間閲覧数について目標を超える52,925件を達成することができた。 また、登録店舗数についても、店舗への直接訪問や、ダイレクトメール発送等による積極的な登録勧奨により、目標としていた200件を超えた。 令和元年度は、さらなるサイトの利活用を促すため、GPSによる店舗検索機能とクーポン発行機能を実装する予定となっている。
29回	変更なし	29回	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	市場の活性化に向けて各種イベントを開催した。今後も各種イベントを開催していく。
予定施設の工事完了	変更なし	予定施設の工事完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	計画どおり予定施設の工事を完了した。 令和2年度策定予定の経営戦略で施設の再整備計画を定め、今後も計画的に施設整備を実施していく。
5件	変更なし	5件	変更なし	【あまり予定(計画)どおり進んでいない】	平成30年度は、ホームページや市内各施設への窓口配架等、広報活動を積極的に行ったが、3件の認定となった。 今後も、積極的に広報を行い、さらなる認定数の確保に努める。
50件	変更なし	50件	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は、「船橋マッチングサイト」の公開やコーディネーターの増員により、目標値である50件を上回る83件のマッチングを斡旋することができた。 今後も、これまでに蓄積した企業情報データベースをもとに更なるマッチングの斡旋を行う。また、サイトについてもブラッシュアップし、利用を促進する。
6件	変更なし	6件	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいない】	平成30年度は、進出するのに適した用地がないことなどから、新規計画認定件数は1件となったと考える。 令和元年度より、千葉県にならい当補助金要綱を5年間継続し、制度見直しを行った。なお、令和元年7月時点で3件(新規立地1件・再投資2件)の認定をした。 今後は、制度の周知に力を入れ、さらなる利用拡大を目指す。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
88	4-1-5-1	若者就労支援事業＜再掲＞	商工振興課	119	継続的に支援した者のうち、6か月後に就職が決定した者の数	108人	96人
89	4-1-5-2	ダイバーシティ推進事業	商工振興課	119	ワーク・ライフ・バランスに関する各種公的認定等を受けた市内企業数	66社	78社
90	4-2-1-3	ふるさと農園整備事業	農水産課	121	ふるさと農園区画数（新設）	70区画	0区画
91	4-2-2-1	漁業後継者対策事業	農水産課	123	新規漁業後継者の人数	3人	2人

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
108人	96人	108人	96人	【概ね予定 (計画)どおり 進んでいる】	平成30年度におけるふなばし地域若者サポートステーション事業利用者の就職決定者数は96人であった。 計画目標値に対し、僅かながら未達となった結果であるが、これは、平成25年度より6年間事業を行った結果、若年無業者の中でも比較的就職できる能力を持った利用者が、就職決定者数としてある程度出尽くしたことが考えられる。また、景気状況の好転による就労状況、特に若年者における就労状況の改善による影響も大きい。その結果として、同ステーションを含む若年者の就労支援施設の利用者・登録者数が全体的に年々減少傾向にある。しかし、同事業は、厚生労働省と協働して行う職業的自立を必要とする若年無業者への支援事業であり、このような状況下でも支援を継続していく意義は大きい。今後も、より積極的な広報活動を行い、新たな支援対象者の掘り起しを行うことで新規登録者の増加につなげ、就職決定者数においても計画目標値の達成を図っていく。
84社	変更なし	90社	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いる】	プロポーザルにより選定した受託事業者及び市の双方で、前年度にも増して幅広い周知に努めたことで、市内企業が多く参加した。 そのセミナー参加者へのアンケート結果では、講義への理解度の高さや、モチベーション向上につながったとの回答が多くあり、企業の働き方改革への取り組みを後押しできたと考えられる。 加えて、各セミナー内で、各種認定制度等のチラシの配布を行い、後援いただいた千葉労働局・千葉県担当者より認定制度に関する説明を行ったこと、また、各セミナーの講師からも認定制度等が求職者に対する企業のPRとして有効である旨を積極的に企業に伝えたことから、11社が認定等を受け、延べ78社がワーク・ライフ・バランスに関する各種公的認定等を受け、目標を達成することができた。
70区画	変更なし	70区画	変更なし	【予定(計画) どおり進んで いない】	平成30年度は、所有者との協議が整わなかったことにより開園に至らなかったが、新規農園開設に向け準備中である。
3人	2人	3人	2人	【あまり予定 (計画)どおり 進んでいな い】	平成30年度は船橋市漁業協同組合に2名の新規加入があった。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
92	5-1-1-2	鉄道駅バリアフリー化設備整備補助事業	道路計画課	130	バリアフリー化を実施する駅数	1駅	1駅
93	5-1-1-2	人にやさしい歩道整備事業	道路維持課	130	歩道整備延長	1,600m	2,738m
94	5-1-1-2	歩道環境整備事業	道路計画課・道路建設課	130	駅前広場の整備箇所	0箇所	0箇所
95	5-2-1-1	海を活かしたまちづくり推進事業	政策企画課	131	基本計画にもとづく取り組み実施	基本計画にもとづく取り組み実施	基本計画にもとづく取り組み実施
96	5-3-1-1	人にやさしい歩道整備事業<再掲>	道路維持課	133	歩道整備延長	1,600m	2,738m
97	5-3-1-1	歩道環境整備事業<再掲>	道路計画課・道路建設課	133	駅前広場の整備箇所	0箇所	0箇所
98	5-3-1-1	コミュニティ道路等整備事業	道路建設課	133	ゾーン30の整備箇所数	1箇所	1箇所
99	5-3-1-1	道路照明整備事業<再掲>	道路維持課	134	道路街路灯の設置数	36基	61基
100	5-3-1-2	自転車走行空間整備事業	道路建設課	134	自転車走行空間整備延長	4,070m	4,900m

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
予定の対策事業の完了	1駅	予定の対策事業の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は、京成本線東中山駅に内方線付点状ブロックを整備した。 令和元年度は、新京成線前原駅において、多機能トイレ、内方線付点状ブロック、音声・音響設備を整備する。
予定整備の完了	1,500m	予定整備の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	「船橋市人にやさしい歩道整備計画」に基づき歩道の整備を進めており、平成29年度に計画年数を5箇年から7箇年に修正し、事業を実施している。 今後も引き続き整備計画に基づき事業を進め、目標値達成に努める。
1箇所	変更なし	予定整備の完了	変更なし	【対象外】	JR西船橋駅北口広場整備工事について、令和元年度中に完了予定である。
基本計画にもとづく取り組み実施	変更なし	基本計画にもとづく取り組み実施	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	海を活かしたまちづくり行動計画進捗状況のとりまとめを行っている。
予定整備の完了	1,500m	予定整備の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	「船橋市人にやさしい歩道整備計画」に基づき歩道の整備を進めており、平成29年度に計画年数を5箇年から7箇年に修正し、事業を実施している。 今後も引き続き整備計画に基づき事業を進め、目標値達成に努める。
1箇所	変更なし	予定整備の完了	変更なし	【対象外】	JR西船橋駅北口広場整備工事について、令和元年度中に完了予定である。
予定整備の完了	1箇所	予定整備の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度については夏見地区を整備し、令和元年度については飯山満町地区の整備を行う。
予定設置工事の完了	25基	予定設置工事の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は道路照明灯設置計画に基づき設置を完了した。 今後も引き続き設置計画に基づき設置していく。
予定整備の完了	3,640m	予定整備の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度については目標を越える整備を行い、令和元年度についても引き続き整備を行う。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
101	5-3-1-2	自転車等駐車場整備事業	都市整備課	134	自転車等の駐車対策に関する総合計画に基づく事業の実施	計画に基づく事業実施	計画に基づく事業実施
102	5-3-1-3	都市計画道路整備事業	道路建設課	135	都市計画道路の整備延長	110m	0m
103	5-3-1-4	橋りょう整備事業	道路建設課	135	令和7年度工事完了に向けた取り組みの実施	予定工事の完了	予定工事の完了
104	5-3-1-4	橋りょう維持・耐震化事業<再掲>	道路維持課	135	市内重要橋りょうの耐震補強完了橋りょう数	2橋	1橋
105	5-3-1-4	道路改良事業	道路建設課	136	道路改良工事の整備延長	1,200m	2,182m
106	5-3-1-4	交差点整備事業	道路建設課	136	交差点改良工事完了箇所数	0箇所	0箇所
107	5-3-1-5	コミュニティ道路等整備事業<再掲>	道路建設課	136	ゾーン30の整備箇所数	1箇所	1箇所
108	5-3-2-1	公共交通不便地域解消事業	道路計画課	138	公共交通不便地域本格運行の箇所数	3箇所	3箇所
109	5-3-2-1	バス利用促進等総合対策事業	道路計画課・道路建設課	139	上屋、ベンチを整備するバス停留所の数	15箇所	15箇所

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
計画に基づく事業実施	変更なし	計画に基づく事業実施	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度に西船橋駅第10自転車等駐車場増設工事(1期工事)及び二和向台駅第1自転車等駐車場改修工事が完了した。 令和元年度は前年度に引き続き西船橋駅第10自転車等駐車場増設工事(2期工事)を行う。
予定整備の完了	変更なし	予定整備の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいない】	国庫補助金が計画どおり交付されず事業の進捗が遅れている。
予定工事の完了	変更なし	予定工事の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	新船橋橋架け替えに伴う工事を実施しており、令和元年度においては、下部工撤去工事を実施する。
予定耐震補強工事の完了	0橋	予定耐震補強工事の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいない】	耐震補強事業については、平成29年度より着手した印内歩道橋の下部工は完成したが、追加で工事が必要となった上部工は令和4年度から着手するため未完了である。 他1橋については、耐震補強を完了した。 長寿命化修繕事業については、平成25年度より各年度順調に進めている。
予定整備の完了	変更なし	予定整備の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	市道00-071号線ほか1路線について、引き続き道路改良工事を実施していく。
予定改良工事の完了	変更なし	予定改良工事の完了	変更なし	【対象外】	市道00-119号線について、沿線が開発されたため、交差点改良計画の見直しを検討する。
予定整備の完了	1箇所	予定整備の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度については夏見地区を整備し、令和元年度については飯山満町地区の整備を行う。
3箇所	変更なし	3箇所	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は、3路線(八木が谷線、丸山線、田喜野井線)で本格運行を実施した。 令和元年度は、引き続き同3路線で本格運行を実施し、民営化を目指す。
予定整備の完了	2箇所	予定整備の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	バス事業者と協議し、優先度の高いバス停や要望のあったバス停から整備を進めている。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
110	5-4-1-1	JR船橋駅南口市街地再開発事業	都市整備課	140	船橋駅南口の駅前広場整備を含めた再開発事業実施への機運を高める。管制装置改修整備。	工事・啓発活動	工事・啓発活動
111	5-4-1-1	都市計画道路整備事業<再掲>	道路建設課	141	都市計画道路の整備延長	110m	0m
112	5-4-1-1	JR船橋駅北口広場総合改修事業	道路維持課	141	工事完了に向けた取り組みの実施	予定工事の完了	JR船橋駅北口広場改修工事【第3工区】
113	5-4-1-1	JR南船橋駅周辺地区整備事業	政策企画課・道路計画課	141	市有地活用に向けた取り組みの実施	事業者の公募	事業者の公募に向けた検討
114	5-4-1-1	飯山満地区土地区画整理事業	飯山満地区土地区画整理事務所	142	各年度の使用収益開始面積	1.3ha	0.3ha
115	5-4-1-2	飯山満地区土地区画整理事業<再掲>	飯山満地区土地区画整理事務所	142	各年度の使用収益開始面積	1.3ha	0.3ha
116	5-4-1-2	海老川上流地区まちづくり事業	都市政策課	142	組合施行による海老川上流地区区画整理事業の推進	事業計画(素案)策定 業務代行予定者の選定	事業計画(素案)策定 業務代行予定者の選定

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
啓発活動	変更なし	啓発活動	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は、船橋駅南口地下駐輪場管制装置更新工事及び船橋駅南口周辺地区まちづくり勉強会を行った。 令和元年度は、前年度に引き続き船橋駅南口周辺地区まちづくり勉強会を開催し、再開発事業実施への機運を高める。
予定整備の完了	変更なし	予定整備の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいない】	国庫補助金が計画どおり交付されず事業の進捗が遅れている。
予定工事の完了	JR船橋駅北口広場改修工事【第4工区】	予定工事の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成28年度より5箇年計画で改修工事を実施している。 改修工事の4箇年目である令和元年度においても順調に進捗している。
事業者の決定	変更なし	事業着手	変更なし	【概ね予定(計画)どおり進んでいる】	平成31年4月に公募を開始し、令和元年度中に事業者を決定する予定である。
予定事業の完了	0.7ha	予定事業の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいない】	平成30年度は、主に飯山満駅南側の都市計画道路箇所の大規模造成、各種管布設等、整備を進めた。 当初は整備が完了次第順次使用収益開始の計画としていたが、インフラ整備等は広範囲に整備することで低コストとなるため、順次使用収益開始とはしていない。結果として平成30年度末使用収益開始が計画値と比較して低くなっている。 今後は、事業計画に基づき令和7年度工事概成に向けて整備を進めていく。
予定事業の完了	0.7ha	予定事業の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいない】	平成30年度は、主に飯山満駅南側の都市計画道路箇所の大規模造成、各種管布設等、整備を進めた。 当初は整備が完了次第順次使用収益開始の計画としていたが、インフラ整備等は広範囲に整備することで低コストとなるため、順次使用収益開始とはしていない。結果として平成30年度末使用収益開始が計画値と比較して低くなっている。 今後は、事業計画に基づき令和7年度工事概成に向けて整備を進めていく。
都市計画変更へ向けた手続きの実施	変更なし	都市計画変更区画整理組合の設立	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	平成30年度は土地区画整理組合設立準備会と業務代行予定者との協定の締結まで至らなかったため、当初考えていた工程と比べ令和元年6月時点で約3カ月程度の遅れが出ている状態であるが、令和2年度の目標を達成するため事務工程を見直した。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
117	6-1-1-2	こども未来会議室事業	市民の声を聞く 課	147	こども未来会議室の実 施回数	4回	4回
118	6-1-2-1	シティーセールス推進事 業	広報課	149	プレスイベントの実施 回数	4回	4回
119	6-1-2-2	こども未来会議室事業＜ 再掲＞	市民の声を聞く 課	149	こども未来会議室の実 施回数	4回	4回
120	6-2-1-1	防犯灯設置支援事業＜ 再掲＞	自治振興課	151	防犯灯LED化率	70%	68%(暫定)

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
4回	変更なし	4回	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	教育委員会との連携強化により、船橋のまちづくりに大変収穫の多い事業となっている。
4回	変更なし	4回	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	船橋の魅力を市内外に広くPRするため、プレスイベントを実施し、メディアへ取材の機会を設けた。実施回数は、当初の計画どおり、4回(「船橋の梨」、「スズキの瞬々」、「坪井児童ホームオープン」、「総合消防情報システム」)のプレスイベントを実施することで23回のメディア露出が図れた。これにより市内外に船橋の魅力を発信することができた。今後も計画どおり、年4回以上のプレスイベントの実施を継続し、効果的なPR活動に努める。
4回	変更なし	4回	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	教育委員会との連携強化により、船橋のまちづくりに大変収穫の多い事業となっている。
79%	75%	86%	82%	【概ね予定(計画)どおり進んでいる】	町会・自治会が前年度に工事を希望した分及び破損・故障により急遽工事が必要となった分の工事が毎年実施される。従来の見込みよりはややLEDへの切り替えペースは鈍化しているが、概ね順調に切り替えが進んでおり、今後も消費電力が小さく電気料金も安いLED防犯灯への切り替えを促進する。

No.	後期基本 計画上の 体系	事業名	担当課	実施 計画 掲載 ページ	目標	平成30年度	
						計画	実績
121	7-1-1-2	シティーセールス推進事業＜再掲＞	広報課	157	プレスイベントの実施回数	4回	4回
122	7-1-2-2	小学校給食委託化関連事業	保健体育課	158	委託実施校数	1校	1校

令和元年度 (平成31年度)		令和2年度 (平成32年度)		評価	進捗状況・分析
計画	変更後	計画	変更後		
4回	変更なし	4回	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	船橋の魅力を市内外に広くPRするため、プレスイベントを実施し、メディアへ取材の機会を設けた。実施回数は、当初の計画どおり、4回(「船橋の梨」、「スズキの瞬々」、「坪井児童ホームオープン」、「総合消防情報システム」)のプレスイベントを実施することで23回のメディア露出が図れた。これにより市内外に船橋の魅力を発信することができた。今後も計画どおり、年4回以上のプレスイベントの実施を継続し、効果的なPR活動に努める。
予定事業の完了	1校	予定事業の完了	変更なし	【予定(計画)どおり進んでいる】	業務を委託することにより、民間事業者による効率的な運営で経費削減や効果的な運用を実施している。

平成30年度～平成32年度
船橋市実施計画進捗状況報告書

編集・発行
船橋市企画財政部政策企画課
令和元年10月

〒273-8501 船橋市湊町2丁目10番25号
電話番号 047-436-2057